

令和4年度 英語学習実施状況について

金沢市立浅野町小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和5年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	46.0	21.0	5.0	
問2	英語の勉強は大切だ。	62.0	33.0	5.0	0.0	
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に役立っている。	21.0	49.0	26.0	5.0	
問4	英語の授業の内容が分かる。	49.0	41.0	8.0	3.0	
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	21.0	51.0	23.0	5.0	
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えることができる。	23.0	44.0	28.0	5.0	
問7	アルファベットの大文字が書ける。	85.0	15.0	0.0	0.0	
問8	アルファベットの小文字が書ける。	85.0	13.0	3.0	0.0	
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる。	41.0	41.0	13.0	5.0	
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	28.0	51.0	18.0	3.0	

②指導改善の具体策

- ・ Sounds Good KANAZAWAの活用。
- ・ 毎週の朝自習でアウトプットする活動を設け、内容を定着する機会を増やす。
- ・ どの授業でも安心して話せるよう生徒指導の三機能+1を意識した学級経営を行う。

③学校関係者評価

- ・ 英語が好きという児童の割合が低いが、英語が嫌いになるのは低学年からやっているからではないか。
- ・ 英語教育は必要である。日本にいると英語の必要感はないが、日本からでると日本が如何に英語が遅れているかが分かる。20年前に研修で、中国に行ったとき中学2年生だったがオールイングリッシュに質問が飛び交い活気があった。質問ができるということは、内容を理解しているということ。英語以外の授業でも質問できる児童を育ててほしい。
- ・ 海外に住んでいた経験から、日本人が英語ができないのは、母音だと聞いたことがある。日本の母音が5音に対して、英語は26音ある。読む書くより話す聞く授業を充実した方がよい。